

案内

- 礼拝堂は、神に礼拝を捧げるための神聖な場所です。堂内では、私語を慎み、静粛を保つよう心がけて下さい。
- 飲食物の持ち込みは禁止です。携帯電話の電源は必ず切って下さい。礼拝堂内では脱帽して下さい。
- 礼拝の中で、「祈祷」の時には、目を閉じ、手を組み、頭を垂れ、祈りにふさわしい姿勢を取り、祈る人の言葉に集中して下さい。
- 礼拝とは、前奏、讃美歌、聖書朗読、説教、祈り、後奏までを含んだものを言います。説教が終わったとたんに退席するなど、礼拝途中での出入りは慎んで下さい。

前期チャペル・ウィーク

各方面で活躍されている著名なクリスチャンの方をお招きして礼拝でお話しをしていただく1週間です。礼拝時間も通常より10分延長して実施します。是非ご出席ください。

相模原キャンパス(月～土 10時25分～11時5分)

- 5月23日(月) 堀井美和子(本学オルガニスト)
- 24日(火) 大石 奈々(上智大学国際教養学部准教授)
- 25日(水) 澤田 隆(日本キリスト教団巡回教師)
- 26日(木) 市橋 隆雄(ケニア・キューナ教会牧師)
- 27日(金) 原口 るみ(NPO法人ガリレオ工房)
- 28日(土) 木戸真千子(捜真小学校教諭)

青山キャンパス(月～金 10時25分～11時5分)

- 5月23日(月) 宮坂 覺(フェリス女学院大学学長)
- 24日(火) 蓮見 和男(日本キリスト教会世田谷千歳教会牧師)
- 25日(水) 桃井 和馬(写真家、ジャーナリスト)
- 26日(木) 青戸 知(声楽家)
- 27日(金) 森 一弘(財団法人真正会館理事長・カトリック司祭)

夕礼拝(第二部礼拝)(火 19時25分～20時5分)

- 5月24日(火) 村山 齊(東京大学数物連携宇宙研究機構<IPMU>機構長)

カウンセリング・教会紹介

各キャンパスでは、宗教主任が個人相談に応じ、また教会紹介などを行っています。

希望者は、下記オフィスアワーにどうぞご遠慮なくおいで下さい。

教会紹介は宗教センターでも随時行っています。

【相模原キャンパス】

| 担当宗教主任 | 研究室 | オフィスアワー |
|------------------------------------|------------------|----------------|
| 伊藤 悟 | C棟(チャペル)2階 | (木)11:00～12:30 |
| 塩谷 直也 | // | (月)16:00～17:00 |
| 高砂 民宣 | // | (金)11:00～12:00 |
| 谷口 裕子 | // | (水)13:00～14:00 |
| 大宮 謙 | // | (木)13:15～14:30 |
| 大島 力 | C棟(チャペル)2階 共同研究室 | (火)13:10～14:40 |
| 宗教センター：C棟(チャペル)1階 TEL 042-759-6009 | | |

【青山キャンパス】

| 担当宗教主任 | 研究室 | オフィスアワー |
|---------------------------------|---------|----------------------------------|
| シュー土戸 ポール | 16号館6階 | (木)12:45～15:00 (金)12:45～15:00 |
| 伊藤 悟 | 間島記念館1階 | (月)11:00～12:30 |
| 大島 力 | 15号館2階 | (月)13:10～14:40 |
| 嶋田 順好 | 16号館6階 | (木)12:30～14:40 |
| 東方 敬信 | 間島記念館3階 | (木)15:00～16:00 |
| 西谷 幸介 | 5号館6階 | (月)13:15～14:15 |
| 宗教センター：間島記念館1階 TEL 03-3409-6537 | | |

青山学院大学礼拝週報

2011.5.9.
No. 6

復活節第3週

青山学院の歩み [5]

ドーラ・E・スクーンメーカー
(Dora E. Schoonmaker)

スクーンメーカーはニューヨーク州の出身で、若くして小・中学校の教師をしていましたが、外国伝道の使命を感じて、単身赴任して日本人のために宣教することを決意し、1874(明治7)年10月、米国メソジスト監督教会から日本への最初の婦人宣教師として派遣されました。わずか23歳という若さでした。彼女は来日すると、さっそく不眠不休の努力を開始し、一カ月後には早くも麻布本村町に



一軒の家を間借りして学校を開くに至りました。11月16日のことで、校名を「女子小学校」と称しました。これが青山学院の源流の一つであり、学院はこの11月16日をもって創立記念日としています。なお、現在の大学女子寮は、彼女の功績を記念し、「スクーンメーカー寮」と名付けられました。

今年度の主題聖句

夜は更け、日は近づいた。だから、闇の行いを

脱ぎ捨てて光の武具を身に着けましょう。

(ローマの信徒への手紙 第13章12節)